

## 第三回総会の記録

### 日本白鳥の会第3回総会議事報告



〔第三回総会・立って祝辞を述べる友田鳥獣保護課長補佐〕

昭和50年9月21日、東京都港区赤坂虎ノ門共済会館で第3回日本白鳥の会総会が開かれた。全国からの参加者は2名の来賓をふくめ21名。

9時30分、本田事務局長が委任状をふくめ定足数に達したことを報告して開会を宣した。まず冢田会長が年間の反省を理事会における今後の方針についてあいさつ。つづいて来賓の祝辞を聞く。

環境庁鳥獣保護課長補佐の友田安雄氏は、「冢田会長のあいさつを聞いて、組織運営上の多くの課題があることを知った。しかし日本白鳥の会という一種目の鳥類についての専門的な組織が結成されたということは貴重なことで、他への啓蒙に果す役割も大きいものと思う。せっかく3年目を迎えたのだから今後も大いに努力して継続をはかるとともに、大いにリーダーシップを発揮していただきたい。」と激励された。

日本野鳥の会事務局長の市田則孝氏は病氣中の同会会長中西悟堂氏直筆の祝辞（別項）を代読した。

議長に松井理事を選出、まずはじめにIWRB総会に日本白鳥の会代表として派遣した阿部学理

事の報告を聞く。概要は（別項参照）このあと昭和49年度事業ならびに決算について、昭和50年度事業ならびに予算案についてを一括審議、それぞれ別項のように承認した。

その他「北方圏の渡り鳥に関する会議について」協議、まず50年8月訪ソし、ソ連邦農業省自然保護局次長マクシモフ氏と会談し、同氏からメッセージ（別項）を託されてきた林秀雄会員からの報告を聞き、協議に入る。「北方圏の渡り鳥に関する会議開催については、現在北海道地区を会場地として開催できるよう鋭意努力中であるが、今後の進め方については事務局に一任することになった。また国際会議開催に関連し、従来山階鳥類研究所が負担していたIWRBに対する年度会費（邦貨約70万円）を、日本白鳥の会に肩代わりしてもらえないかという件に関しては結論が出ず今後のとりあつかいについては阿部理事に一任することになった。

また「渡来ハクチョウ類の定時定点調査方式の改善」については、前年度からの学術担当理事の意見、わけても横田理事の意見などを組み入れながら新しい方式で実施することになった。

このあと、各地の研究発表と質疑応答にうつり、懇親会ののち午後4時閉会した。この発表内容については従来、録音記録により紹介していたが、本年度は当初の方針もあり、各自の発表内容は原稿により会誌に登載することとしたため省略した。

## 昭和49年度日本白鳥の会決算報告書

### 歳 入

費 目	予 算 額	収 入 額	備 考
会 費	168,000	126,000	2,000円×63名
過年度会費	27,000	0	
寄 附 金	5,000	52,000	
雑 収 入	1,000	960	
計	201,000	178,960	

### 歳 出

費 目	予 算 額	支 出 額	備 考
印 刷 費	90,000	98,620	会報・調査表印刷
通 信 費	40,000	49,121	
消 耗 品 費	15,000	5,082	
会 場 費	20,000	20,000	国際会議打ち合わせ
借入返済金	5,619	5,619	
予 備 費	30,381	0	
計	201,000	178,442	

歳入178,960 - 178,442 = 518円(50年度に繰り越し)

## 昭和50年度日本白鳥の会予算

### 歳 入

費 目	予 算 額	備 考
会 費	126,000	2,000円×63名
会誌販布	70,000	700円×100冊
寄 附 金	20,000	
雑 収 入	1,000	
繰 越 金	518	
計	217,518	

### 歳 出

費 目	予 算 額	備 考
印 刷 費	120,000	会誌・定時定点調査表印刷
通 信 費	60,000	
消 耗 品 費	10,000	
予 備 費	27,518	
計	217,518	

## 日本白鳥の会第3回総会出席者名簿

来 賓 (敬称略)	
友 田 安 雄	環境庁鳥獣保護課長補佐
市 田 則 孝	日本野鳥の会

松 井 繁	副 会 長	札幌市中央区北六条西20
玉 田 誠	理 事	網走市北浜中学校
古 川 博	理 事	むつ市大湊上町25-33
横 田 義 雄	理 事	仙台市原町1-2-31
大 森 常三郎	理 事	福島県猪苗代町新町
八 木 博	監 事	福島県鎌田字赤沼21-3
村 田 功 雄		水戸市元吉田町2015-19
松 木 勝 彦	監 事	大宮市指扇大宮プラザ2-10
阿 部 学	理 事	東京都世田谷区成城3-15 農林省官舎333号
林 秀 雄		東京都千代田区三崎町3-2 秋和ビル203
堀 内 盛 一	理 事	相模原市上矢部600 公務員住宅WB26号
柳 沢 和 夫		前橋市南町2-29-23
細 野 七 郎		神戸市灘区一王山町1~2
冢 田 三 郎	会 長	新潟県水原町中央町2
吉 川 吉 枝	理 事	新潟市東仲通1~86
本 田 清	事務局長	新潟県亀田町水道町4~7
内 田 映	理 事	松江市国屋町510
岩 田 正 俊		安来市荒島町2309
門 脇 益 市	理 事	島根県八束郡東出雲町下意東497

当日の出席者のほかに役員に選任された方々の名簿

伊 賀 岩太郎	理 事	苫小牧市明野13-5
森 下 幸一郎	理 事	北海道野付郡別海町西別海町
山 内 昇	理 事	北海道枝幸郡浜頓別町緑ヶ丘官舎
島 山 正 光	理 事	青森県東津軽郡平内町小湊下夕田
三 上 士 郎	副 会 長	むつ市柳町1-8-16
西 出 隆	理 事	秋田県南秋田郡大瀧村官有地
阿 部 敏 雄	理 事	酒田市亀ヶ崎3丁目
加 藤 信 一	理 事	酒田市山居町1-6-16
相 沢 幸四郎	理 事	宮城県登米郡迫町新田駅前
吉 川 繁 男	理 事	新潟県北蒲原郡水原町外城町2
二 木 義 孝	理 事	石川県河北郡津幡町加賀爪ホ32